

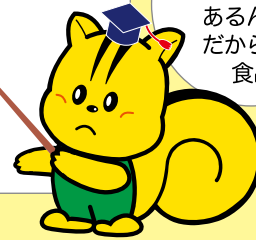
グリホサートって
何ですか？

なぜ
検査をするの？



グリホサートは
除草剤の主成分で
発がん物質なんだ

グリホサートは、2015年に世界保健機関(WHO)の専門機関である国際がん研究機関が発がん物質(2A)と認めた危険性の高いものです。
※2A…2番目にリスクが高いグループ



グリーンコープは安全と言えない遺伝子組み換えにずっと反対している。その遺伝子組み換え作物(GMO)を使った食品にグリホサートが残留している可能性があるんだ。
だから一般に流通している食品の検査をするんだよ。

検査機器を揃えて食品のグリホサート残留検査に取り組みます カンパにご協力ください

遺伝子組み換え作物(GMO)の影響がこんなところにも！

現在世界中で栽培されているGMOの大半に、除草剤をまいても枯れない「除草剤耐性」の遺伝子が組み込まれ、栽培には大量の除草剤が使われています。
米国ではGMOを飼料や原料とする食品からグリホサートが検出され、発達障がい、アレルギー、肝臓障害やがんなどの健康被害が報告されています。

一般の食品に含まれる グリホサートの検査運動を始めます

農民連食品分析センター(市民が設立し、市民のカンパで運営・維持されている)に検査機器を揃え、日本で流通する多くの食品の検査に取り組み、検査結果の報告を行う予定です。検査機器の購入費用は総額3,500万円と高額です(詳細は下表の通り)。「遺伝子組み換え食品いらない!キャンペーン」が中心となってグリホサート検査運動をすすめます。

※GMOの作付け禁止や表示の徹底を求めて活動している。グリーンコープをはじめ生協や農民連、日本消費者連盟などが参加している。

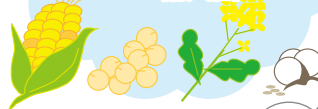
子どもたちの
食べものが心配！

検査対象は

粉ミルクや牛乳など、特に子どもたちが摂ることの多い食品から始めます。



日本は世界一の
GMO輸入国



主に輸入されているのは、大豆、トウモロコシ、ナタネ、綿実の4種類。多くは食品の原料や畜産飼料として利用されています。

そもそもなぜ

食品に「グリホサート」が残留しているの？

それは約20年前・・・

除草剤をまいても枯れないGMO出現！

除草剤をまく量が激増！



GMOに
除草剤(グリホサート)が
残留したまま

家畜のエサ、原料、添加物の材料に

残留したまま
エサや食品に
なるの？！



牛から搾られる
牛乳は大丈夫？



お肉やたまごは
大丈夫？



GMナタネが原料の
油は大丈夫？

購入した検査機器(3,500万円)の内訳

グリホサートの残留が検査できる機器……………2,000万円
(液体クロマトグラフ質量分析計)

遺伝子組み換え食品の定量分析ができる機器……………730万円
(何%混入しているかを分析できるリアルタイムPCR装置)

周辺機器・試薬など……………770万円

グリホサート
検査費用の
カンパのお願い

私たちの食の安全を守るため、
子どもたちの未来を守るため

グリホサート
検査費用カンパ

何口でも
申し込めます

申込番号

004 一口 200円

005 一口 500円

受付期間

4月10日(月)～4月22日(土)

申込番号の数字欄に口数を記入してください。

※4号・5号の共同購入申込書でお申し込みください。

※[例]申込番号004の数量欄に「2」と記入された場合は、400円のカンパとして受け付けさせていただきます。

グリホサート 検査費用の カンパのお願い

私たちの食の安全を守るため、
子どもたちの未来を守るため

米国では子どもたちの健康を心配するお母さんたちが 立ち上がって、検査運動が始まりました



グリーンコープ共同体
代表理事
熊野 千恵美さん

母親としてわが子に食べものを準備し食べさせるということは、生命を繋ぎ身体をつくっていくという意味で、本当に大事なことです。ゼンさんと出会い、良かれと思って子どもに食べさせていたものが知らず知らずに健康を害していくという現実を知り、こんなことがあってはいけない、GMOをなくしていくために頑張っていかなければと思っています。

私たちがグリーンコープでnon-GM食品を選ぶことができることを、これほどありがたいこと、すごいことだと実感したことはないと言ってもいいほど、ゼンさんとの出会いは衝撃的でした。

この出会いを機に、遺伝子組み換え反対運動をさらに力強く進めていきたいと思っています。



ゼン・ハニーカットさん
Zen Honeycutt

米国で遺伝子組み換え反対運動に取り組んでいる団体ママズ・アクロス・アメリカ (Moms Across America) 創設者、専務理事。
カリフォルニア州ロサンゼルス市在住

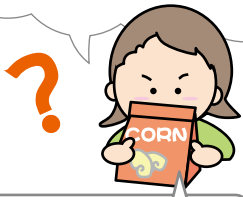
グリホサートの危険性を 多くの人に伝えたい

3人の息子のアレルギー症状や自閉症の原因を追究する過程で、GMOに残留するグリホサートが原因ではないかと疑いをもちました。グリホサートの影響のない食べもの、non-GM食品やオーガニック食品へ食生活を変えていくことで、息子たちの症状は改善されました。2012年より、同じように苦しむお母さんたちと全米でネットワークをつくり、遺伝子組み換え反対・グリホサート反対・遺伝子組み換え表示を求める運動に取り組んでいます。

発がん物質であるグリホサートが、予防接種のワクチンから検出されたことを知って大変ショックを受けています。子どもたちの血管に直接、グリホサートを注射しているなんて、どの親も知らないのです。この事実を一人でも多くの人に知ってもらい、安全な食品を求める母親が増えるように活動を続けます。

遺伝子組み換え食品ってそんなにあるの？

食品の裏面表示には
「遺伝子組み換えではない」って
書かれているけど、検査は必要なの？



コーン（遺伝子組み換えではない）、
植物油、砂糖、脱脂粉乳、パン粉、
乾燥卵黄、食塩、香料、加工でんぷん、
甘味料

遺伝子組み換え作物が混
ざっていても5%以内なら
表示の義務が無いん
だ。表示が無くても入っ
ているかもしれないよ？

米国では予防接種ワクチンからもグリホサートが！

ワクチンの多くは牛や豚由来のゼラチンで作られますが、牛や豚はGMOの原料をエサにして育ちます。GMO飼料は大量の除草剤を撒いて栽培されるので、除草剤の主成分であるグリホサートが残留している可能性があります。



同時配布の共生の時代4月号に関連記事を掲載しています。併せてご覧ください。

日常食べている食品の残留グリホサートを検査することで、できること



確かな情報を得ることによって、
遺伝子組み換え食品の危険
性を明らかにできます！



食品企業へ
原材料をnon-GMOに
換えることを促すこともできます



厳密な遺伝子組み換え
表示を求める運動にも
弾みがつきます

GMOの危険性を明らかにし、GMOを無くしていくことにつなげましょう！

みなさまからのカンパをお待ちしています！